



第五次箕面市総合計画
基本構想

はじめに



本市は、昭和43年に最初の総合計画を策定して以来、四次にわたる総合計画を策定し、総合的・計画的なまちづくりを進めてきた結果、豊かな自然環境と調和した落ち着いたあたる住宅都市として発展し続けています。

今般策定しました「第五次箕面市総合計画」では、これまで多くの先達が築き上げてこられた箕面市の魅力を引き継ぎ、さらに磨きをかけることにより、若い世代の流入と住民の定着を促し、さらに地域資源の増加へとつなげていく好循環を生み出すことをめざしています。

北部に連なるあざやかな山なみ景観とまちなかのみどりに近接した良好な住環境を魅力の核に、地域のつながりの中での安心した暮らし、充実した子育てサポートと教育環境、北大阪急行線の延伸による利便性とまち自身のポテンシャルの向上。これらすべてを求心力として、若い世代を呼び込み、活気と持続性のあるまちをつくるとともに、すべての市民に愛され、住み続けたいと思ってもらえるまちであり続ける。これこそが本計画の描く箕面市の都市イメージです。

本計画が出来上がった今、希望と活力に満ちた10年後の箕面市の姿を市民の皆さまと共に思い描き、同じ方向を向いてスタートラインに立ったところです。めざす姿を実現するための行動は、これから始まります。本計画の策定が多くの市民の皆さまのご参加のもと進められたのと同じく、本計画の実現に向けてもまた、皆さまと共に歩んでいく道りです。市民の皆さまと行政が手を取り合い、歩調を合わせ、しっかりと力強く一步一步進めていく歩みこそが未来の箕面を作り上げます。

本計画の策定には、多くの市民や有識者の皆さまの参加・参画を得ながら構想を練り上げるとともに、箕面市総合計画審議会の答申を経て、箕面市議会のご議決をいただき策定したものです。審議会や策定委員会議の委員各位をはじめ、ご協力をいただいた全ての市民の皆さまに心からお礼を申し上げますとともに、今後とも魅力あふれるまちづくりに一層のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

箕面市長 倉田 哲郎

目次

第1章 総合計画策定の趣旨 1

- 第1節 総合計画策定の目的 1
- 第2節 総合計画の役割 1
- 第3節 総合計画の構成と期間 2
- 第4節 総合計画の達成度の評価・検証 3

第2章 総合計画策定の背景 4

- 第1節 時代の潮流とまちづくりの課題 4
 - 1. 成熟社会の生活不安 4
 - 2. 労働格差と労働人口の減少 4
 - 3. 地球環境問題の深刻化 4
 - 4. 少子高齢化と人口減少 5
 - 5. 価値観の多様化と地域社会文化 5
 - 6. 地方分権の進展と地域経営 5
 - 7. 財政状況の深刻化と経営改革 6
- 第2節 まちづくりの基本となる考え方 6

第3章 将来都市構想 9

- 第1節 将来都市像 9
- 第2節 将来人口 16

第4章 めざすまちの姿と基本方向 17

- 第1節 安全・安心でみんながいいきき暮らすまち 18
- 第2節 子どもも大人も育つまち 20
- 第3節 環境共生さきがけのまち 22
- 第4節 「箕面らしさ」を生かすまち 24
- 第5節 誰もが公共を担い、みんなでつくるまち 26

第5章 基本構想実現のために 28

- 第1節 参画と協働のまちづくりに関する方針 28
- 第2節 新たな地域経営によるまちづくりに関する方針 29

資料編 資料編 31

注 本文中に※のついている語句は、資料編「5.用語解説集」に解説があります。
本文中において初出の部分に印をつけています。